

第14回 次世代技術経営者育成セミナー

参加者募集

「賢材塾」は、技術のわかる経営者、経営のわかる技術者を育成する少数精鋭・短期集中合宿型のセミナーです。

企業分析、モノづくり経営等、技術経営者に必要とされる知識・スキルを習得できます。

将来の幹部候補生や
リーダーの方など
大歓迎!!

課長、チームリーダー、係長などが
多く参加されています。

開催日程

* 2泊3日の宿泊型研修となります。

平成30年

9/6木 > 9/8土

交 流

開催場所

**自然科学研究機構
核融合科学研究所**

岐阜県土岐市下石町322-6
TEL : 0572-58-2076

過去に
ご参加いただいた
方についても
参加可能
です。

宿泊場所

**自然科学研究機構
核融合科学研究所**

宿泊施設

「ヘリコンクラブ」

■主 催 岐阜県 一般社団法人 岐阜県工業会
中小企業大学校瀬戸校

■協 力 自然科学研究機構核融合科学研究所



塾長

大同大学名誉学長 理学博士
宇宙航空研究開発機構きぼう利用研究総括
澤岡 昭氏

1938年北海道生れ。北海道大学修士課程修了。理学博士。東京工業大学応用セラミックス研究所所長を経て、1999年大同大学学長に就任。1979年宇宙開発事業団、2003年よりJAXA非常勤職員としてスペースシャトルや国際宇宙ステーション計画などに参画、宇宙環境の産業利用についての推進役を担う。2017年大同大学名誉学長。

今回の賢材塾のねらい

企業活動において、経営環境の変化に応じた柔軟な軌道修正を行えるか否かが、存続のための絶対的な条件となりました。そのため、企業のリーダーには、起こっている現象を“問題として正確に認識できる”こと、そして実際に企業を“修正する(動かす)”ことが求められます。

今回の賢材塾では、企業のリーダーに必要な「外部環境の考察」や「不確実性下の思考トレーニング」をはじめ、特に、企業のリーダーに必須である2つのスキル「問題を発見する力」と、実際に社内にその解決意思をしっかりと浸透させ動かすための「人(場)を動かす力」について、実践応用力を磨きます。

9/ 6 木 1 日目	(9:45～10:00) 開講式  株式会社V字経営研究所 代表 酒井 英之氏 関係者挨拶 事前説明	(10:00～17:00) リーダーのための「問題発見スキル」トレーニング <p>同じものを、たとえ毎日何百回と同じように見ていても、そこに問題点が潜むことを見つけられる人とそうでない人がいます。 この時間は、これまで見えなかつたものが見えるようになるための訓練の時間です。生起している事象を「問題」として正確に捉えるためのスキルを磨きます</p>	(18:00～) 懇親会 <p>夕食を兼ねた交流会。塾生同士の親睦を深め、人脈形成の一環に。</p>
------------------------------------	---	--	--

9/ 7 金 2 日目	(9:00～12:00) 不確実性下の思考トレーニング  有限会社P.S.コンサルティング 代表取締役 大元 相氏 ロジカルシンキングの実践 <p>我々を取り巻く環境は、刻一刻と変化し続けます。そのため、入手できる情報も矛盾で満ちたものであふれるようになります。こうした不確実な情報が錯綜する中で、非論理的な意思決定に陥らないためのスキルを磨きます。</p>	(13:00～16:00) リーダーが直面する外部環境  愛知淑徳大学 ビジネス学部・研究科 教授 真田 幸光氏 最新の経済情勢など <p>リスク対比リターンを意識した企業経営の基本について、直近の国際情勢を背景にし、具体的な現状認識と今後の対策に向けた考察を試みます。</p>
------------------------------------	---	---

9/ 8 土 3 日目	(9:00～16:00) リーダーのための「人(場)を動かす力」トレーニング  株式会社リンデン 代表取締役 中野 俊宏氏 <p>社内に変革が起きるためには、社員一人ひとりによる組織としてのエネルギーが必要です。 この時間は、頭の理解ではなく、実際にそのエネルギーを生み出し、インフルエンスするための方法を学ぶ時間です。 実際に社内に問題の解決意思をしっかりと浸透させ動かすための「人(場)を動かす力」について、実践応用力を磨きます。</p>	(16:00～16:15) 閉講式 関係者挨拶 修了証書授与
------------------------------------	---	---

受講者の声



第11期受講生
株式会社ワイセラ
中部営業所 課長
片桐 伸昭 氏

受講前は実務に直接関係がない講義もあるのではと考えておりましたが、いざ始まるとどの講義も様々な形で実務と関係しており、自分の視野の狭さに気付かされました。商品開発などのグループワークでは実践的な取り組みも体験でき、ここで学んだことは実務の場で大変役立っています。

様々な業種から集まった受講生とは共通の課題に取り組む中で一体感が生まれ、講義を離れた場でも大変充実した時間を過ごすことができました。講師の先生方は時に厳しく、私たち塾生と真剣に向き合って下さり、それが今でも心に強く残っています。

これからも学んだことを様々な実務の現場で活かしていきたいと思います。



第12期受講生
株式会社エイムディ自動機
生産グループ 加工チームリーダー
小藤 健一 氏

セミナーは、何度か参加した事がありましたが、今回は、「経営」側からの視点での参加となりました。リーダーとして日々活動をしていますが、本当の意味で、経営側からの話は出来ていなかったと思います。講師の方々の話は、内容がとても具体的で時間がたつのも忘れる程でした。

又、名刺を交換させていただいた講師の方からは、今も貴重な情報を頂き、セミナー時だけでは無い、後にも役に立つ繋がりが出来ました。受講中、テーマに対しグループとなり色々な考えを出していく過程で、他の参加者の方々のレベルの高い話を聞くことが出来てとても良い経験となりました。資料を会社より頂いたときは、この受講の内容は自分には難しい内容だと思いましたが、実経験に基づいて、具体的にお話をしていただけたので、大変解りやすく勉強になりました。また機会がありましたら是非参加させていただきたいです。



第13期受講生
株式会社 篠浦
取締役社長
篠浦 浩 氏

能力開発・経営指導・カイゼン活動・中核人材育成などなど、経営者になる前から、またなってからも数多くのセミナーは受けてきましたが、いずれも日帰りのものばかりでインパクトが薄く、3日間も遠隔地に泊まり込んでの合宿スタイルの受講は初めてでした。それだけに受講前は意気込みと同時に不安も大きかったことも正直ありましたし、逆に受講後の満足感や達成感はそれまでになかったものと言えます。

ただ話を聞くだけでなく、自ら飛び込んでいってのディスカッションが必要となる3日間です。自分とはまったく立場や年齢の異なる人たちと深く交わり、その自分とは異質な考え方や経験に肌で触れられたことは新鮮な刺激でした。もちろん講師の話も深く広く多岐に渡り、今後の「ものの考え方」を十分に上向かれる内容のものですから、受講して損はないと言えます。

核融合科学研究所案内

②門衛所



門衛所から見た正面玄関

③宿泊施設 「ヘリコンクラブ」



④「賢材塾」会場(受付は2F)



⑤駐車場

(入構証が必要です。利用される場合は、受講申込書に記入してください。)

「賢材塾」とは

少数精銳

講義だけでなくグループワークで
より効率的・実践的に

合宿型

講師、参加者と寝食を共有し、講
師陣の人格にまで触れる機会

交流

業種の異なる仲間たちと交流し、
新たな人脈を形成



交通アクセス

●公共交通機関の場合
JR多治見駅から東鉄バスにて15~30分
「研究学園都市センター」下車徒歩1分

●タクシー
JR多治見駅から約15分、土岐市駅から約20分

●自動車利用の場合
東海環状自動車道の土岐南多治見I.C.を下りて
「下石・妻木・小原・国道363号方面」に約5分

お申し込み・ お問い合わせ

- ◆お申し込み方法／同封の申し込み用紙を郵送、またはFAXにてお申し込みください。
- ◆お申し込み期間／平成30年6月1日(金)～平成30年7月31日(火)
- ◆募集定員／20名(申込先着順、定員になり次第締め切ります)
- ◆受講費用／6万円(宿泊代・懇親会費・交流会費を含み、食費は含みません)
- ◆お支払い方法／銀行振込(受講者に別途連絡いたします)

賢材塾事務局(一般社団法人 岐阜県工業会)

〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ1丁目1番地

TEL 058-385-4315 FAX 058-385-4316

E-MAIL:info@industry-gifu.or.jp URL:<http://www.industry-gifu.or.jp>